

『教養教育センター紀要』総目次

創刊号（平成16年度＝2004年度）－第20号（令和5年度＝2023年度）

* 誌名の発行主体は次の通り変遷している。

2004－2007年度 大学教育総合センター
2008－2009年度 教育センター
2010－2016年度 大学教育支援機構 教育センター
2017－2020年度 教育支援・国際交流推進機構 教育センター
2021－2023年度 教育支援・国際交流推進機構 教養教育センター

創刊号 平成16（2004）年度

孫 淑華	中国語の「的 (de)」と日本語の「の」の対応と非対応	1-6
武田 元有	十八世紀前半におけるバルト海貿易とロシア南下政策 ——1734年英露通商条約の経済的・政治的意義——	7-68
渡邊 政憲／野崎 美智代	聾マイノリティと人権——手話コミュニケーション論からの定義の試み——	69-95
渡邊 政憲／野崎 美智代	ストーキの手話言語学概観——偉業と瑕疵——	97-123
Kazuo GOTO/Yukio OHKUBO	Lower estimate of the exponential sums of the sequence $(an + \beta \log n)$ and its application to the discrepancy	125-143
小林 昌博	動的な日本語解析モデルと計算機上での実装	145-158
柳谷 保	「憂い・孤独・故郷」考 ——ファウストの憂いと『行人』の一郎の孤独——	159-167

第2号 平成17（2005）年度

武田 修志	大学における初習外国語教育の意義について——ドイツ語科目を例にして——	1-7
田畑 博敏	論理とレトリック ——なぜ「矛盾」と「反対」を区別する必要があるのか？——	9-22
Trevor SARGENT/Rebekah HAMNER/Matthew ENG	Tottori University First Year Communication English Program	23-32
武田 元有	エリザヴェータ女帝時代のロシア海外貿易と経済・外交政策 ——英露バルト海貿易の発展と仏露黒海貿易の萌芽——	33-112
柳谷 保	外国語の学習における縦と横の関係	113-126

第3号 平成18(2006)年度

上野 耕平/中尾 美佳	女子中学生が参加したいスポーツ及びサッカー、フットサルにおけるイメージの差異	1-9
後藤 和雄	GPA 定義の問題点とその一般化	11-27
永松 利文	変革期における大学——教職員のミッションと雇用の日米比較——	29-39
田畑 博敏	嘘・真実・パラドクス	41-51
柳谷 保	牢獄のグレートヒェン——錯乱したグレートヒェンの「わたし」——	53-66

第4号 平成19(2007)年度

武田 元有	エカチェリーナ二世時代におけるバルト海貿易と北方体制 ——1766年英露通商条約の経済的・政治的意義——	1-70
後藤 和雄/光多 長温	PFI事業における総合評価方式	71-84
Yanhong DUAN/Seiichi IKADATSU	Try to Gain an Insight into Learner Autonomy	85-93
福安 勝則	コンテイナー表現の解釈——その指示性、了解要素、依存性を中心に——	95-103
柳谷 保	破れ鍋に綴じ蓋——辞書で学ぶ英独仏西語のあれこれ——	105-112
松本 雅弘	失墜と救済——富永太郎《秋の悲歎》——	113-124
上野 耕平	運動部活動の一環として実施される郵便アルバイトへの参加を通じた ライフスキルに対する信念の形成と時間的展望の獲得	125-139
井上 晶代/上野 耕平	バレーボールのサーブ・レシーブにおけるビジュアルトレーニングの有効性	141-147
藤井 剛/上野 耕平	少年サッカー選手の技術獲得におけるDVDを用いたトレーニングの有効性	149-155

第5号 平成20(2008)年度

田畑 博敏	抽象と分析	1-13
武田 元有	エカチェリーナ二世時代におけるロシア黒海貿易と南下政策 ——1787年仏露通商条約の経済的・政治的意義——	15-90
後藤 和雄/光多 長温	除算方式と加算方式の、順位逆転率と必要条件	91-131
Yanhong DUAN/Seiichi IKADATSU	Promoting Self-Access Language Learning for EFL Learners	133-139
柳谷 保	エッケ・ホモ(人間の真実) ——「美と陽光」から「虚妄と没落」を経て「老いと静寂」へ——	141-173

上野 耕平	体育・スポーツ心理学領域におけるライフスキル研究の背景	175-188
上野 耕平	青年期における運動部活動経験——生涯発達の視点からの検討——	189-201

第6号 平成21(2009)年度

田畑 博敏	第一階論理の特徴	1-14
武田 元有	フランス革命・ナポレオン戦争とロシア南下政策 ——バルト海貿易の危機と黒海貿易の成長——	15-88
後藤 和雄	重みつき GPA とその重みの求め方——GPA は単純平均でよいか——	89-101
Yanhong DUAN/Seiichi IKADATSU	Developing Students' Cultural Capacity in EFL Class	103-111
福安 勝則	複数の単一化について	113-121

第7号 平成22(2010)年度

Toshifumi NAGAMATSU	Economic Impact of Unbundling Regulation and Deployment of Broadband Network in Public Utility Economics	1-21
武田 元有	19世紀前半におけるロシア黒海貿易と南下政策 ——モルダヴィア・ワラキア支配の意義と限界——	23-102
Yanhong DUAN/Seiichi IKADATSU	A Survey of Use of Metacognitive Strategies by Chinese Students in Language Learning	103-109
福安 勝則	単語の合成と意味の特異性 ——-ful 名詞の比喩的数量の意味をめぐって——	111-120
和田 綾子	ヴィクトリア朝におけるブレイク・リヴァイヴァル ——D.G.ロセッティの果たした役割——	121-131
松本 雅弘	外套と聖盒 ——ボードレール 《或るまどんなに》 富永太郎訳をめぐって——	133-152

第8号 平成23(2011)年度

Toshifumi NAGAMATSU	A Consideration of Competition in the Traditional Telephony Market, and Transitions from Network Innovation	1-32
Hirotooshi TABATA	Frege's Theorem——A Starting Point of the Modern Study of Frege——	33-45
Trevor SARGENT/小林 昌博	鳥取大学1年生のTOEICに対する意識調査についての報告	47-54

Yanhong DUAN/Seiichi IKADATSU

An Exploratory Study of Vocabulary Learning Strategies for Chinese EFL Students 55-62

第9号 平成24(2012)年度

後藤 和雄 大学生の数学基礎力——鳥取大学の数クラスについて—— 1-10

Yanhong DUAN/Seiichi IKADATSU

Teaching English Writing Effectively at University 11-17

Masahiro KOBAYASHI

Resource Management and N'-deletion in Japanese 19-27

福安 勝則 曖昧性と了解要素
——心理形容詞の経験者格の解釈をめぐって—— 29-39

第10号 平成25(2013)年度

武田 元有 フランス革命・ナポレオン戦争と英澳関係
——トリエステ海外貿易とオーストリア戦時公債—— 1-40

後藤 和雄 幾何数列の極限に関する学生の誤解答 41-52

Shirley LEANE/Meredith STEPHENS

Japanese Students' Sojourn in Korea: For Linguistic and Cultural Exchange 53-62

Yanhong DUAN/Seiichi IKADATSU

Task-based Language Teaching in the Classroom: A Study of Chinese EFL Teachers' Practice 63-77

松本 雅弘 スタームからボードレールへ
——富永太郎による『巴里の憂鬱』翻訳をめぐって—— 79-98

松本 雅弘 ≪道化とギナス≫/≪射的場と墓地≫
——ボードレール『パリの憂鬱』富永太郎訳稿の成立—— 99-112

第11号 平成26(2014)年度

武田 元有 オーストリア「新絶対主義」と外国貿易
——クリミア戦争期「外交革命」の経済的背景—— 1-42

小林 昌博 構成論的方法論を用いた自動詞構文における文法の進化モデルと規則の般化 43-74

上野 耕平 援助行動を含む鬼ごっこ(お助け鬼・なかま鬼)への参加が
児童の援助自己効力感に及ぼす影響 75-84

第12号 平成27(2015)年度

田畑 博敏 フレーゲ・論理・数学の基礎——フレーゲ研究から見えてくるもの—— 1-17

- 武田 元有 オーストリア・レヴァレント貿易とギリシア独立戦争
——メッテルニヒ外交の経済構造—— 19-60
- Shirley LEANE/Meredith STEPHENS
Long-term English-speaking Residents in Japan:
What are the Advantages of Japanese Fluency? 61-74
- 松本 雅弘 <<或るまどんなに>>
——ボードレール<<À une Madone>>富永太郎訳詩稿の成立——
(「外套と聖盒」補遺) 75-92

第13号 平成28(2016)年度

- 武田 元有 オーストリア・レヴァント貿易とエジプト問題
——メッテルニヒ外交の経済構造②—— 1-42
- Masahiro KOBAYASHI/Wakako TAKINAMI
Simulation of First Language Interference on Acquisition of Adjectival Participles in English:
A Connectionist Approach 43-60
- Toshifumi NAGAMATSU
An Ideological Consideration on Second Theorem in Welfare Economics 61-73
- 松本 雅弘 <<港>>/<<酔へ!>>/<<計畫>>
——ボードレール散文詩篇富永太郎訳詩稿の成立—— 74-94

第14号 平成29(2017)年度

- Toshifumi NAGAMATSU
Axiom of Numerical Utility and Conceptual Structure under Uncertain Information
by Newmann and Morgenstein 1-6
- Christopher J. HOLLIS/Shirley LEANE
Incorrect Assumptions about Vocabulary Acquisition:
Impact on Textbooks and English Language Teaching 7-17
- 武田 元有 オーストリア・ドナウ河貿易とモルダヴィア・ワラキア
——メッテルニヒ外交の経済構造③—— 19-62
- Wakako TAKINAMI
Influences of Topic Selection Methods on L2 Learners' Writing Fluency:
Replication Study 63-78
- 松本 雅弘 <<窓>>/<<ANY WHERE OUT OF THE WORLD>>/<<午前一時に>>/
<<藝術家の告白祈禱>>
コンフィテオール
——ボードレール散文詩篇富永太郎訳詩稿の成立—— 79-108

第15号 平成30(2018)年度

藤村 薫	サージャント先生のご退職に寄せて	1-2
Trevor SARGENT	国際的コミュニケーションのための英語教育プログラムと私の歩み： これまでとこれから	3-22
Toshifumi NAGAMATSU	An Introduction to the Formation of a Cultural Industry Cluster in the Osaka Urban Area and developing International Competence	23-32
後藤 和雄	減価償却の時期と償却方法によらず、キャッシュ・フロー流列の現在価値の総和が、 企業価値を決定	33-37
後藤 和雄	異常利益の制約下で、割引配当モデルとオールソンモデルとが、同値であるための 収束条件	39-46
武田 元有	資料：19世紀ロシア黒海貿易の趨勢	47-74
西村 正広	教養としての健康・スポーツ科学（医学系）科目	75-80

第16号 令和元(2019)年度

Masahiro KOBAYASHI	Influence of Syntactic Knowledge Acquisition and Language Transfer on Dependency of Relative Clauses: Connectionist Simulation	1-10
福安 勝則	「記述の対格」のさらなる記述——the size of 構文の意味と特性名詞——	11-21
崎原 麗霞	三島由紀夫「班女」——中国語翻訳の試み——	23-31
西村 正広/加藤 敏明	カイロを用いた局所加温が皮膚温及び循環動態に及ぼす影響	33-36
Kazuo GOTO	On the non-differentiability of special exponential sums with Möbius weight; $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{\mu(n)}{n} e^{inx}$	37-41

第17号 令和2(2020)年度

橋本 隆司	ご退職に寄せて	1-2
後藤 和雄	退職からの振り返り	3-21
Graciela CRAVIOTO	多文化との共存：教える喜び	23-26
Shirley LEANE	Reflections on 10 Years in Tottori 鳥取で過ごした10年間を振り返って	27-31
崎原 麗霞	三島由紀夫「葵上」——中国語翻訳の試み——	33-42
Kevin BARTLETT	An Analysis of Students' Experiences under the "Communicative Course of Study Guidelines" in Japan	43-63

Wakako TAKINAMI/Masahiro KOBAYASHI/Shirley LEANE	General Education English Live Online Lessons: Report	65-75
Ayako WADA	Hawkesworth's <i>Voyages</i> and the Literary Influence on Erasmus Darwin's <i>The Loves of the Plants</i>	77-92
武田 元有	ドレスデン会議(1850/51年)の経済史的意義(上) ——オーストリア・レヴァント貿易と「中部ヨーロッパ関税連合」構想——	93-108
田鍋 良臣	ハイデッガーはレイシストか ——「存在史的反ユダヤ主義」を検証する(1)——	109-119

第18号 令和3(2021)年度

橋本 隆司	巻頭言：新たなる出発にあたって ——教育センターから3センターへの改組——	1-2
武田 元有	ドレスデン会議(1850/51年)の経済史的意義(中) ——オーストリア・レヴァント貿易と「中部ヨーロッパ関税連合」構想——	3-42
小林 昌博/滝波 稚子	英語の授業形態と理解度・指導法に関するアンケート調査の結果報告 ——コロナ禍とポストコロナにおける授業形態の検討——	43-51
崎原 麗霞	データからみる『論語』	53-60
福安 勝則	<選択>の意義と学習意欲——課題選択の試みから見えてくるもの——	61-73

第19号 令和4(2022)年度

武田 元有	ドレスデン会議(1850/51年)の経済史的意義(下) ——オーストリア・レヴァント貿易と「中部ヨーロッパ関税連合」構想——	1-34
田鍋 良臣	ハイデッガーにおけるマルクスとユダヤ的なもの ——「存在史的反ユダヤ主義」を検証する(2)——	35-53
箕輪 茂	新生民主主義体制における民主主義の質と垂直のアカウンタビリティに関する試論 ——アカウンタビリティと選挙の実践——	55-66
瀬戸 邦弘	2022年度学術交流報告	67-68

第20号 令和5(2023)年度

武田 元有	創刊20周年に寄せて	1-2
崎原 麗霞	デュレンマット「老貴婦人の訪問」——中国語訳の試み——	3-35
Masahiro KOBAYASHI/Wakako TAKINAMI	Exploring the Relationship between L1 Transfer and Over-passivization of Intransitive Verbs in L2 English	37-42

Ayako WADA

	The Lingering Impact of Hawkesworth's <i>Voyages</i>	43-53
武田 元有	オーストリア・レヴァント貿易と東方問題 ——1853年普奥通商条約の経済的・政治的意義——	55-96
田鍋 良臣	ハイデッガーと矛盾律の証明 ——メタポリティークの論理学的背景について——	97-115
総目次：創刊号—第20号		117-124